

# 一般財団法人千葉県観光公社

## 令和2年度事業報告

### I 事業概要

公社事業の実施にあつては、施設利用者の立場に立った、親しみやすく真心のこもったサービスの提供に努め、より多くの利用者に憩いと安らぎの場を提供し、各事業が地域経済や地場産業の活性化に貢献することを目的として、公社施設である「国民宿舎サンライズ九十九里」及び「千葉県観光物産センター」「レストハウスパテオ」の管理運営と、千葉県から指定管理者として受託した「内浦山県民の森」及び「館山野鳥の森の管理運営」、さらに九十九里町から指定管理者として受託した「いわしの交流センター（海の駅九十九里）」の管理運営を本年度実施した。なお、千葉県観光物産センターの事業廃止に伴い、令和2年6月18日付けで本社事務局をレストハウスパテオに移転、さらに、令和3年2月1日付で本社機能はそのままに、本社所在地のみサンライズ九十九里に移転登記した。

### II 事業の実施状況

#### (1) 国民宿舎サンライズ九十九里

サンライズ九十九里は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い「緊急事態宣言」が発令されたことにより、個人・団体需要の急減及びキャンセルの多発、さらに感染防止と職員の安全確保を図るため4月2日から全館休館とした。

その後、様々な感染対策を講じ、7月1日からは各部門で営業を再開し、中庭を活用したバーベキュー宿泊プランの新規販売を開始し、加えて、初めての試みとして部屋食できる企画「玉手箱会席部屋食プラン」や、“地元から元気を”と合言葉に地元向けの割安プラン、遊漁船組合と連携したプラン等の販売強化を図り、徐々に回復基調となったものの、年明け以降、感染症拡大の第3波による2度目の「緊急事態宣言」が発令されたことから、1月以降は再び大幅な減少となり、結果として本年度の宿泊利用者数は前年度対比 36,781 人減の 25,156 人とどまった。併せて、昼食においてもバス利用団体などのキャンセルが相次ぎ、利用者数は前年度対比 27,802 人の減の 21,135 人、室内温水プールについても、感染防止のため営業を中止したことから、利用者数は対前年対比 49,458 人減の 23,779 人となった。

これにより、サンライズ九十九里の事業収入は 534,333 千円であり、前年度と比較して 516,091 千円の大幅な減収となった。

## **(2) 内浦山県民の森**

内浦山県民の森は、県森林課の指示により4月4日から6月3日まで休館とし、営業再開に際しては、様々な感染防止策を講じ、県森林課の許可を得て営業再開した。

宿泊プランの早期販売、さらに、近隣ホテルと連携を組み、ホテル宿泊者にバーベキューやクラフト体験等を行い知名度の向上を図ったもののコロナ過の影響は多大であり、学校関係の合宿のキャンセル等が相次ぎ、入園者数は対前年比の38%の49,343人、有料施設利用者数は対前年比の27%の7,289人となった。事業収入は78,206千円であり、対前年と比較して14,792千円の減収となった。

## **(3) 館山野鳥の森**

館山野鳥の森は、県森林課の指示により4月4日から6月2日まで休館とし県森林課の許可を得て営業を再開した。入園者数は対前年比52%の36,544人となった。事業収入は25,133千円であり、対昨年と比較して1,353千円の増で、主な要因は雇用調整助成金である。

## **(4) レストハウスパテオ**

レストハウスパテオは、千葉ポートパーク利用者のため無料休憩所として自動販売機を設置し、その売上手数料収入は1,977千円となった。

## **(5) いわしの交流センター（海の駅九十九里）**

いわしの交流センターは、九十九里町の指示により4月8日から6月12日まで休館となった。休館期間中に床の張替とお客様の利便性向上のため、フードコートに手洗い場と給茶器1基追加、さらに密を避けるためテラス席の増設等レイアウトの変更を実施した。

再開後は、海のそばである立地条件も相まって、営業は好調に推移し、8月以降は各月で過去最高の収入となった。

事業収入は4月から6月の休館の影響により234,669千円であり、対前年と比較して3,539千円減収となった。

さらに、九十九里町より、海の駅九十九里復興支援金の交付を受け、それを活用し、感染予防対策として顔認証非接触式温度測定器及び除菌脱臭装置を設置し、また九十九里地域内に交通案内看板を10基増設し、集客のための情報発信強化を図った。

## (6) 千葉県観光物産センター

千葉県観光物産センター事業は、令和2年6月23日に土地建物の売却引き渡し完了したことに事業を廃止した。なお、当該事業収入は27,086千円であるが、これは当該土地建物の売却と4～5月分のテナント貸出貨料収入によるものである。

以上が令和2年度の主な事業の実施状況であるが、この厳しい収支状況の中、なんとかこの窮地を堪えるべく、正規職員・嘱託職員の給与10%カット（令和2年6月～令和3年3月）と賞与（夏季・冬季）の全額カットなど約6,300万円にも及ぶ人件費削減を行い、加えて各種業者との協議による業務委託料の節減などを懸命に続けた。

一方、地元九十九里町からの宿泊施設支援金・海の駅九十九里復興支援金や、国・県からの支援金、雇用調整助成金等を受け、さらに公社の資金繰りを健全化するため、2年12月には商工中金から2億円の融資を受けたが、感染症拡大による営業被害の影響はあまりにも大きく、結果として公社全体で167,174千円の損失となった。

なお、決算状況の概要及び施設別の利用状況については別表のとおり。

## 別表 【決算状況の概要】

(単位：円)

経常増減の部	金額
経常収益	
受託料	67,894,070
単独収益	717,845,954
営業外収益	100,913,895
経常収益合計	886,653,919

経常費用	金額
事業費	945,196,170
管理費	66,619,259
営業外費用	2,360,811
経常費用合計	1,014,176,240

当期経常増減額 ①	▲127,690,321
-----------	--------------

経常外増減の部	金額
経常外収益 *	22,000,000
経常外費用 **	61,651,767
当期経常外増減額 ②	▲39,651,767

当期一般正味財産増減額 ①+②	▲167,174,088
-----------------	--------------

\*経常外収益 <内訳> ・本社センター会計、22,000,000 (固定資産売却益 土地)

\*\*経常外費用 <内訳> ・本社一般会計、386,700 (電話加入権除却損)  
 ・本社センター会計、55,162,070 (固定資産売却損 建物)  
     6 (固定資産除却損)  
     218,400 (電話加入権除却損)  
     2,730,000 (固定資産売却手数料)  
     1,420,196 (期限前借入金返済違約金)  
 ・サンライズ九十九里会計、1 (固定資産除却損)  
     1,400,863 (棚卸減耗損)  
 ・内浦山県民の森会計、85,042 (棚卸減耗損)  
 ・館山野鳥の森会計、3,633 (棚卸減耗損)  
 ・海の駅九十九里会計、244,856 (棚卸減耗損)

別表 【施設別の利用状況】

(1) 国民宿舎サンライズ九十九里

(単位:人・千円)

区分		2年度	元年度	比較	30年度
利用内訳	宿泊者	25,156	61,937	▲ 36,781	64,627
	会議室・休憩	1,443	17,514	▲ 16,071	15,604
	多目的ホール	1,321	10,681	▲ 9,360	8,874
	庭球場	1,585	3,862	▲ 2,277	4,530
	水泳場	23,779	73,237	▲ 49,458	86,001
	計	53,284	167,231	▲ 113,947	176,377
事業収入		534,333	1,011,257	▲ 476,924	1,069,578

(2) 内浦山県民の森(森の宿せせらぎを含む)

区分		2年度	元年度	比較	30年度
利用内訳	入園者	49,343	130,712	▲ 81,369	158,480
	せせらぎ	1,895	4,456	▲ 2,561	6,127
	ログキャビン	3,191	5,326	▲ 2,135	5,248
	その他	2,203	16,911	▲ 14,708	20,149
	施設利用者計	7,289	26,693	▲ 19,404	31,524
事業収入	単独収入	34,892	50,792	▲ 15,900	61,800
	受託料収入	43,314	42,205	1,109	36,018
	計	78,206	92,997	▲ 14,791	97,818

(3) 館山野鳥の森

区分		2年度	元年度	比較	30年度
利用内訳	入園者	36,544	70,775	▲ 34,231	79,518
事業収入	単独収入	5,098	3,595	1,503	3,227
	受託料収入	20,035	20,185	▲ 150	18,333
	計	25,133	23,780	1,353	21,560

(4) 海の駅九十九里

区分		2年度	元年度	比較	30年度
利用内訳	施設利用者	181,869	211,734	▲ 29,865	206,477
	1階 直売所	88,603	96,322	▲ 7,719	93,214
	2階 葉武里	32,821	41,968	▲ 9,147	32,426
	2階 ALBA	10,627	0	10,627	0
	小計	132,051	138,290	▲ 6,239	125,640
	1階 矢仲水産	9,709	10,441	▲ 732	10,442
	2階 わたしの店	40,109	47,293	▲ 7,184	43,501
	小計	49,818	57,734	▲ 7,916	53,943
事業収入	単独収入	230,124	235,456	▲ 5,332	204,097
	受託料収入	4,545	2,752	1,793	2,546
	計	234,669	238,208	▲ 3,539	206,643

※ 2階ALBAは、令和2年7月3日より営業開始

※ 1階直売所・2階葉武里・ALBAは、観光公社直営